

キャリアデザイン講座のプログラム例

2009.02.03 プロエンジニア教育研究所

テーマ： 自律社員倍増のためのキャリアデザイン講座

～ 終了後、希望者に CDA(キャリアアドバイザー)によるカウンセリング付～

対象： 現状の閉塞感を打破したいと考えている人

開催予定日時： 200x年y月z日 9:30～16:00

会場： 御社指定の場所

定員： 20名(予定)

< 講師の会社名・所属・役職・資格・氏名 >

プロエンジニア教育研究所 代表

山口大学工学部非常勤講師

技術士(総合技術監理&機械部門)

キャリアカウンセラー(CDA)

粕谷 茂

プログラム内容

はじめに

キャリアデザイン

- 1 キャリアとは自分自身のマーケティング
- 2 人生 90 年時代のライフキャリアの考え方
- 3 キャリアパスとキャリアモデル
- 4 あなたの価値観とは(演習)
- 5 あなたは自分の役割を果たしているか(演習)

キャリアデザインのアプローチ法

- 1 過去からのアプローチ(演習 自分史からのアプローチ)
- 2 未来からのアプローチ(演習 何のために働くのかからのアプローチ)

まとめ

キャリアカウンセリング:各自約 40 分(希望者のみ)

本講座の狙い

現在のような環境激変の時代には、スキルや経験を伝授すること以上に、キャリアが陳腐化するため、自ら学習し続ける思考行動特性が最重要です。早い段階から、何のために仕事をするのか、成果を上げるためにはどうすればよいかなどを明確化させておくことが、個人のキャリアアップと会社の付加価値を上げることに直結します。

自身のキャリアデザインをより明確化させることで、何を学び、それをどう活かすかの判断力が養われ、自律的に思考・行動できるようになります。

受講に当たっての必要な予備知識:

・特にありません

講義形式:

・主に講義と個人演習およびグループ演習

このセミナーを受講するとどういうメリットがあるのか:

・過去と未来の切り口から自分自身の位置づけが確認できます。
・目的を持った仕事の進め方および人生の歩み方のヒントが見つかります。

テキスト資料について:

・レジュメ(当日配布)
・論文:仕事で成果を出せる人出せない人(事前配布:熟読)
・キャリアの棚卸表(フォーマット事前配布:宿題)

当日使用する機材

- a. ホワイトボード 1台/5名
- b. PCプロジェクタ(*接続するノートパソコンは持参します)

講師のプロフィール

a 講師名：粕谷 茂

b 略 歴:

1973 年ソニー株式会社入社

AV 用モーター、CRT・電子銃、ロボット、半導体などの開発に従事。それと並行して国内外の電子部品・半導体メーカーへの技術コンサルティング・教育担当として活躍。

1991 年富士ゼロックス株式会社入社

生産システム開発に従事。また、人材開発戦略立案・創造性開発手法の推進などに活躍。

2006 プロエンジニア教育研究所設立

山口大学工学部非常勤講師を兼務

c. 専 門:

- ・電子機器、電子部品および半導体の技術開発から生産システム開発まで
- ・人材開発およびキャリアカウンセリング
- ・創造性開発手法 TRIZ の研究および普及推進

d 書籍名、発行元、部数等

1. 図解これで使える TRIZ / USIT (JMAM)
2. プロエンジニア-コンピテンシー構築の極意-(テクノ)
3. TRIZ 実践と効用体系的技術革新(創造開発イニシアチブ)

以上